

Songs dedicated to John Manjiro.

Two in Japanese and three in English.

Simple, yet beautiful melodies!

April 1st 2018. from "MOTHER OCEAN"

# ACROSS THE SEA with LOVE

万次郎は過去の人ではなく、21世紀に生きる私達に今も問いかけ、語り掛け、叱咤激励し続けています。時として生きづらい現代社会の中で傷ついた時、行き詰った時、迷った時、万次郎も見た海に行き、万次郎の声に耳を傾け、勇気と希望と優しさをもって自分を見つめ直すことができますように…



## ジョン万が見た海へ

詞: 中濱京 曲: 森薫 歌: CHI HARU

## 黄昏のMay Day Basket

詞: 中濱京 曲: 森薫 歌: ポール細木

## The sea the Manjiro saw

Words: Kyo Nakahama Music: Kaoru Mori Vocal: Matilda

## A May Day Basket in the twilight

Words: Kyo Nakahama Music: Kaoru Mori Vocal: Arthur

## 愛しのキャサリン

Words: John Mung Music: Kaoru Mori Vocal: CHI HARU

日本語訳: 中濱博氏(万次郎の曾孫)



## Words: 中濱京

(ジョン万次郎直系五代目) 東京都出身

日本各地で先祖万次郎について継承活動を行う傍ら、日米の懸け橋として両国のイベントに参加し日米草の根交流に貢献。著書に「ジョン万次郎」(日英語版・富山房インターナショナル)。2009年ニューヨーク日本商工会議所「日米特別功労賞」受賞。「土佐ジョン万会」名誉顧問、「財団法人ジョン万次郎ホイトフィールド記念国際草の根交流センター」評議員、「成臨丸子孫の会」会員。富士通(株)勤務。

## Music: 森薫

(土佐ジョン万会事務局長) 高知市出身

ビートルズと同じ時代を生きてきた団塊世代の一人。万次郎を若い世代に知ってもらうため、40年ぶりに曲作りを再開する。ジョン・レノン&万次郎をライフワークにしている。「みなさん、万次郎がニューヨークからリバプールに降り立った事、ご存知ですか?」

## Special Thanks

Accordion: Shima Sakano Harp: Arthur

Guitar: Kaoru Mori

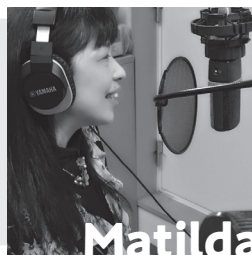
Arrangement: Ikko Ohno

Recording: UNISON Studio

Produced by Kyo Nakahama & Kaoru Mori



CHI HARU



Matilda

## Vocal: CHI HARU

(森岡千晴) 高知県土佐市出身

「安全・安心のまちづくり」「少子対策」「社会教育」等、社会テーマにフューチャーした楽曲制作に定評がある。青年団役員としても高知県内を西へ東へ駆け回る行動力と、回りをその気にさせる仲間づくり、そしてイベントMCでの場づくりと盛り上げも群を抜く。明日も晴レルヤ!! 2017年11月、ジョン万サミットin東京で東京湾クルージング船上、2018年1月第4回「高知ミュージックフェスティバル」にて「ジョン万が見た海へ」を披露。

## Vocal: Matilda

(福島愛咲) 高知県土佐清水市出身

13歳の時、笠井紀美子の影響を受け、Jazzと出会う。1985年、フュージョンバンド「Nessy」Vo。2009年より、Soul&Jazz「SOJA」Vo。2013年、渡米。LAのミュージシャンと交流。帰国後、高知を拠点に県内外で活躍中。2016年、地元演歌歌手、三山ひろし氏のディナーショーでも前座を務める。2017年、「よさこいを支える競演場、演舞場の魅力に演歌に」企画第1弾「はりまや物語」をリリース。